

評価スケール・公開保育					天王寺こども園	
日にち	クラス名	年齢	園児数	配慮児	職員	
7月4日（金）	かりん ぶどう れもん	5歳 4歳 3歳	82名	7名	11名	竹森・松浦・権野・別頭 下地・内藤・岡部・中原 仲西・岩田・上野
活動の背景	<p>・今年度より6グループ編成となり、メンバーや異年齢での関わりを深めたいと考えています。メンバーの意識なども最近出始めたばかりで、まだまだクラス単位で遊びこむ姿が多く、もう少し時間が必要だと感じています。個人の遊びを楽しむつつ、異年齢での関りが増えてほしいという状況です。</p> <p>・3歳児→活発的な子が多くよくトラブルも起きるのですが、少しずつ落ち着いて過ごすことが出来るようになってきています。友だちと遊ぶことが楽しくなってきており、「一緒に遊ぼ」と誘い合って遊ぶ姿が見られています。</p> <p>・4歳児→言葉の理解力は様々ですが自分の思いを言葉に出来る姿が増えてきています。クラスではごっこ遊びが流行しており、お店屋さんごっこ（ドーナツ、お寿司など）や家族ごっこなどで友だち同士関わる姿も見られます。</p> <p>・5歳児→ボードゲームなどルールのある遊びを友だちと楽しむ中で協力したり、助け合ったり、気持ちを伝えあったりしています。その中で、口調が強くてケンカに繋がる姿も見られていますが、子どもたちなりにお互いの気持ちに折り合いをつけて話し合っています。</p>					
ねらい	<p>・異年齢で関わる楽しさを知る。</p> <p>・好きな遊びを見つけて楽しむ。</p>					
時間	子どもの活動				環境・配慮	
～9:30 9:45	<p>●順次登園</p> <p>●サークルタイム</p> <p>歌、日付確認、名前呼び</p> <p>ピンクチーム（14人）れもん組 白チーム（14人）遊戯室舞台 青チーム（13人）ぶどう組 オレンジチーム（13人）かりん組 紫チーム（13人）遊戯室ホワイトボード前 緑チーム（15人）かりん組</p>				<p>・子どもたちが1日の流れの見通しを持てるようにする。</p> <p>・子どもたちが主体的に参加できるように声掛けしていく。</p> <p>・日付や天気などに触れ、数字や自然に興味を持てるようにする。</p> <p>・自ら進んで排泄、水分補給ができるように見守る。</p>	
10:00	<p>●コーナー遊び</p> <p>構成・机上・ままごと・制作</p> <p>生き物・絵本</p>				<p>・活動に参加しづらい子どもがいたら、その気持ちに寄り添っていく。</p> <p>・子どもたちが落ち着いた雰囲気を楽しむことができるようにする。</p> <p>・保育者が一緒に遊ぶことで、子どもたちが遊びをより深めていけるようにする。</p> <p>・遊びを見つけることができない子どもには、保育者が誘いかけたり、子どもたち同士で遊ぶことができるように繋げたりし、楽しめるようにする。</p> <p>・子どもたちの気づきや発見に共感し、楽しみながら学ぶことが出来るように関わっていく。</p>	
11:15	●片付け				<p>・時計を意識して片付けができるようにする。</p> <p>・意欲的に片付けることができるように声掛けをする。</p>	
11:20	●サークル				<p>・シャイニーデイでどんなことをしたのかななどを聞き次の遊びに繋がるようにする。</p>	
11:30	終了					
【アドバイスしてほしいこと】						
<p>・5歳児…活動や遊びの中で躓いてしまうとすぐに諦めてしまったり、悔しくて相手に強い口調で脅しのような言葉を言う子がいる。言っではいけないと分かっているが、気持ちが抑えられない場合によく見られ、保育者から指摘されると拗ねてしまう。その場合はどのように対応されていますか？</p> <p>・4歳児…クラスの中で言葉を伝える力に差があり、理解力にも差が出ている。子ども同士で解決してほしいことが出来なかったり、一斉指示が伝わらない子がいます。その場合はどのように対応されていますか？</p> <p>・制作コーナー…作品を作り上げることに集中している5歳児に作り方を教えて欲しい4歳児がいる中でどのように対応していますか？</p>						